



平成28年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月1日 東

上場会社名 東北化学薬品株式会社 上場取引所
 コード番号 7446 URL http://www.t-kagaku.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 工藤 幸弘
 問合せ先責任者 (役職名) 管理グループ経理部長 (氏名) 小寺 伸哉 (TEL) 0172-33-8131
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の連結業績 (平成27年10月1日～平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	7,571	6.5	34	△21.8	43	△19.7	12	△45.8
27年9月期第1四半期	7,106	△3.6	44	△11.2	54	△5.1	22	△23.9

(注) 包括利益 28年9月期第1四半期 100百万円(21.9%) 27年9月期第1四半期 82百万円(33.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	2.61	—
27年9月期第1四半期	4.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年9月期第1四半期	14,950	4,756	31.8	1,010.81
27年9月期	13,893	4,735	34.0	1,006.88

(参考) 自己資本 28年9月期第1四半期 4,748百万円 27年9月期 4,730百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年9月期	—	0.00	—	17.00	17.00
28年9月期					
28年9月期(予想)		0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年9月期の連結業績予想 (平成27年10月1日～平成28年9月30日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	15,000	1.0	115	11.7	130	10.2	63	38.7	13.41
通期	30,800	4.2	280	36.0	306	27.3	130	△18.3	27.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年9月期1Q	4,800,000株	27年9月期	4,800,000株
② 期末自己株式数	28年9月期1Q	102,027株	27年9月期	102,027株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年9月期1Q	4,697,973株	27年9月期1Q	4,698,925株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	5
4. 四半期連結財務諸表	6
(1) 四半期連結貸借対照表	6
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済政策や日本銀行による金融緩和策などにより企業収益や雇用情勢の改善や堅調な個人消費で穏やかに回復基調で推移してまいりましたが、物価の上昇や中国経済の減速リスクなどにより、依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような経済状況の中で、当社グループはビジネス環境の変化に対応するため体質を強化し、積極的な営業活動をしてまいりました。

この結果、前年同四半期と比べ、売上高は、75億71百万円と4億64百万円(6.5%)の増収、営業利益は、34百万円と9百万円(△21.8%)の減益、経常利益は、43百万円と10百万円(△19.7%)の減益、親会社株主に帰属する四半期純利益は、12百万円と10百万円(△45.8%)の減益となりました。

各セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

(化学工業薬品)

化学工業薬品は、主力であります電子部品産業が中国経済停滞の影響を受けましたが、国策によるジェネリック医薬品製造業が高稼働を維持し、前年同四半期を若干上回りました。また、同関連機器は、民間企業の設備投資が増加したことにより前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で34億13百万円と1億95百万円(6.1%)の増収となりましたが、セグメント利益(売上総利益)は、2億92百万円と2百万円(△0.8%)の減益となりました。

(臨床検査試薬)

臨床検査試薬は、需要増や検体検査項目の新規採用による増加などにより前年同四半期を上回りました。また、同関連機器は、新規納入分が計画通り進んだため前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、全体で33億25百万円と2億44百万円(7.9%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、2億90百万円と22百万円(8.5%)の増益となりました。

(食品)

食品は、円安による原料等の高騰や消費低迷の影響による生産調整などありましたが、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、8億8百万円と24百万円(3.1%)の増収となりましたが、セグメント利益(売上総利益)は、66百万円と2百万円(△3.5%)の減益となりました。

(その他)

その他は、栽培面積の減少や農薬使用回数の削減など厳しい状況が続いておりますが、りんご栽培農薬の増加などにより、前年同四半期を上回りました。この結果、売上高は、24百万円と1百万円(4.7%)の増収、セグメント利益(売上総利益)は、5百万円と1百万円(50.5%)の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産・負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末に比べ、10億57百万円増加し、149億50百万円となりました。また、負債につきましては、前連結会計年度末に比べ、10億36百万円増加し、101億94百万円、純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ、20百万円増加し、47億56百万円となりました。主な内容は以下のとおりであります。

(資産)

資産の増加の主な要因は、現金及び預金が9億20百万円、商品が1億36百万円及び投資有価証券が1億22百万円増加したことによるものであります。

(負債)

負債の増加の主な要因は、未払法人税等が62百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が11億21百万円増加したことによるものであります。

(純資産)

純資産の増加の主な要因は、利益剰余金が67百万円減少したものの、その他投資有価証券評価差額金が87百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後のわが国経済につきましては、景気の回復は不透明であり、当社を取り巻く事業環境は依然として厳しいものと予想されます。第1四半期までの業績動向を踏まえ、平成27年11月16日に公表した平成28年9月期の第2四半期累計期間及び通期予想につきましては、計画どおり推移しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。)、 「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

(4) 追加情報

連結子会社との合併

当社は、平成27年11月16日開催の取締役会において、当社の連結子会社である北星化学株式会社を吸収合併することを決議し、合併契約を締結いたしました。

①合併の目的

北星化学株式会社は、化学工業薬品、臨床検査試薬及び関連機器の販売を中心に事業を展開しております。

この度、構造改革の一環として更なる経営効率化を目指すことを目的に吸収合併することといたしました。

②合併の要旨

・合併日

平成28年4月1日

・合併の方式

当社を存続会社とし、北星化学株式会社を消滅会社とする吸収合併方式

③会計処理の概要

本合併は、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第10号 平成25年9月13日)に基づき、共通支配下の取引として処理いたします。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等
該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	808,247	1,728,909
受取手形及び売掛金	7,290,331	7,282,598
商品	798,082	934,335
繰延税金資産	49,177	35,658
その他	323,217	301,974
貸倒引当金	△2,522	△700
流動資産合計	9,266,533	10,282,775
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	421,677	413,970
土地	1,604,835	1,569,373
リース資産(純額)	144,870	138,918
その他(純額)	288,978	287,523
有形固定資産合計	2,460,363	2,409,786
無形固定資産		
のれん	64,896	56,784
その他	14,131	13,427
無形固定資産合計	79,027	70,211
投資その他の資産		
投資有価証券	1,141,447	1,264,415
リース投資資産	127,085	101,912
その他	857,163	859,650
貸倒引当金	△38,038	△37,973
投資その他の資産合計	2,087,657	2,188,005
固定資産合計	4,627,048	4,668,004
資産合計	13,893,582	14,950,779
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,369,139	8,490,318
短期借入金	380,000	370,000
1年内返済予定の長期借入金	68,760	68,760
リース債務	153,918	147,697
未払法人税等	68,814	5,867
賞与引当金	62,370	15,000
その他	168,972	202,833
流動負債合計	8,271,974	9,300,477
固定負債		
長期借入金	189,660	172,470
リース債務	233,019	203,489
繰延税金負債	157,693	210,511
退職給付に係る負債	106,161	106,995
役員退職慰労引当金	162,875	165,626
その他	36,485	34,618
固定負債合計	885,894	893,712
負債合計	9,157,868	10,194,189

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	820,400	820,400
資本剰余金	881,100	881,100
利益剰余金	2,685,868	2,618,281
自己株式	△46,873	△46,873
株主資本合計	4,340,494	4,272,907
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	418,865	506,304
退職給付に係る調整累計額	△29,048	△30,431
その他の包括利益累計額合計	389,816	475,873
非支配株主持分	5,402	7,808
純資産合計	4,735,713	4,756,589
負債純資産合計	13,893,582	14,950,779

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,106,951	7,571,826
売上原価	6,471,397	6,916,548
売上総利益	635,554	655,278
販売費及び一般管理費	591,344	620,721
営業利益	44,209	34,556
営業外収益		
受取利息	783	457
受取配当金	4,825	6,646
持分法による投資利益	35	—
保険解約益	4,072	—
その他	2,875	3,996
営業外収益合計	12,592	11,100
営業外費用		
支払利息	2,310	1,987
その他	312	147
営業外費用合計	2,622	2,135
経常利益	54,179	43,521
特別利益		
投資有価証券売却益	—	1,647
特別利益合計	—	1,647
特別損失		
固定資産除却損	—	23
投資有価証券評価損	1,850	—
固定資産売却損	—	601
投資事業組合運用損	—	227
特別損失合計	1,850	853
税金等調整前四半期純利益	52,329	44,316
法人税、住民税及び事業税	13,286	4,177
法人税等調整額	16,379	25,737
法人税等合計	29,666	29,914
四半期純利益	22,663	14,401
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	2,123
親会社株主に帰属する四半期純利益	22,663	12,278

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年10月1日 至平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年10月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	22,663	14,401
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	58,721	87,439
退職給付に係る調整額	1,025	△1,382
その他の包括利益合計	59,747	86,056
四半期包括利益	82,410	100,458
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,410	98,051
非支配株主に係る四半期包括利益	—	2,406

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,218,379	3,080,761	784,276	23,534	7,106,951	—	7,106,951
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,218,379	3,080,761	784,276	23,534	7,106,951	—	7,106,951
セグメント利益	294,561	267,819	69,411	3,761	635,554	—	635,554

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	化学工業薬品	臨床検査試薬	食品	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	3,413,397	3,325,180	808,609	24,639	7,571,826	—	7,571,826
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	3,413,397	3,325,180	808,609	24,639	7,571,826	—	7,571,826
セグメント利益	292,177	290,452	66,986	5,661	655,278	—	655,278

(注)セグメント利益は、四半期連結損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。